

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		英語教育の充実(中学校)				所管	教育委員会 指導課		
事務事業の概要	行政計画	あり	事業NO.	193	計画事業名	児童生徒の学力向上		事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-2. 次の世代の育成					[事業開始]		年度
		[小 柱] (2)子どもが、自らたくましく生きられる教育の推進							
		[施策] ①個性を生かす学校教育の充実 [68]					[終了予定]	- 年度	
	根拠法令等	その他		[法令等名]	要綱等なし				
	事業対象	区立中学校全学年の生徒							
	事業目的	生徒の英語能力の向上及び国際社会に生きる資質の向上を目指す。							
	事業内容	台東区立中学校において、外国人英語指導員を配置し、英会話、発音指導等を行い、英語に親しむ心を育てる。また、英語教諭に対する研修を行い、教員の指導力を高める。国際社会に生きる日本人としての資質や態度を育成し、英語教育の充実・改善を図る。							
	委託の有無	全部委託		委託内容	外国人英語指導員の配置				
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	外国人指導助手の派遣 (日)		420	447	466	421		
	成果指標	対象生徒数 (人)		2,400	2,322	2,343	2,357		
	決算額 (単位：千円)				8,403	8,807	7,956		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			180	167	256		
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			8,403	8,807	7,957		
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			0	0	0		
		総経費			8,583	8,974	8,213		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
		その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0		
一般財源 (区負担額)			8,583	8,974	8,213				
前年度から改善した事項		より学校の要望に沿って英語教育を実施できるよう、各校において作成した授業計画に基づき外国人英語指導助手が指導を行っている。							
評価の視点		評価	評価の理由						
	必要性	4	ネイティブの外国人指導員により指導を行うことで、国際文化に親しみ、英語への抵抗感を減らすことができる。国際化が進む社会状況からも本事業の必要性は高い。						
	効率性	3	外国人英語指導員の配置業務委託し人材を確保している。コストに見合った効果が得られている。						
	手段の適切性	3	他自治体においても委託を受けている、英語指導におけるノウハウを有する民間業者へ委託することにより、適切な英語指導が実施できている。						
	目的達成度	4	本事業の対象者である区内中学校生徒数は、若干変動しているが目標は達成されている。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
ネイティブの外国人指導員から直接、英会話や発音を学ぶことで、英語能力の向上のみならず国際文化に親しむことができる。 今後もより専門性の高い授業づくりと充実した英語指導を行うためにも、本事業は継続していく。						維持			